

最後まで走り抜くこと

Hope Chapel Tokorozawa

1Corinthians 9:15-27

「競技場で走る人たちは、みな走っても、賞を受けるのはただひとりだ、ということを知っているでしょう。ですから、あなたがたも、賞を受けられるように走りなさい。また闘技をする者は、あらゆることについて自制します。彼らは朽ちる冠を受けるためにそうするのですが、私たちは朽ちない冠を受けるためにそうするのです。ですから、私は決勝点がどこかわからないような走り方はしていません。空を打つような拳闘もしてはいません。私は自分のからだを打ちたたいて従わせます。それは、私がほかの人に宣べ伝えておきながら、自分自身が失格者になるようなことのないためです。」

(第一コリント9:24-27、新改訳)

序文

先週から私たちは、福音の働き人の権利と特権について話し、それらの権利と特権が、一般の信徒とは区別されている認定された聖職者のものではなく、すべての忠実なキリストの弟子に与えられていることについて学んできました。私たちの賜物や技術、性格や環境、そして機会はそれぞれ同じではないかもしれませんが、しかし、同じ権利と特権、そして同じ責任が、すべてのキリストの弟子に与えられているのです。

1. キリストの弟子としての権利・特権・責任について。 (15-19節)

- ア) 私たちはキリスト・イエスと共に相続人となっているために、権利と特権があるのです。
(ローマ人 8:17、エペソ 3:6)
- イ) 管理者は、彼自身または彼女自身が任務を果たし終えるまで忠実であることを証明する必要があります。

2. すべての人々が救われるためにすべてのものになります。 (20-23節)

- ア) キリストのもとに導びかれている人たちの妨げとなっているものを見分け、取り除くことが出来るようになります。
- イ) キリストがより多くの人々を救うことが出来る様、パウロはすべてのものになりました。

3. 最後まで走り抜くことを目指しましょう。 (24-27節)

- ア) マラソンでは、一番にスタートを切る人が勝つのではなく、一番に完走する人が勝ちます。
- イ) 最後まで走り抜く方法は、自分が信じ教えていることと一致した生活を送ることです。

私たちの祈りと学び、話し合いと応用のために

- 1) クリスマンに与えられている権利と特権、そして責任は何ですか。
- 2) 「すべての人に、すべてのものになる」とは、どんな意味ですか。なぜこのことが、パウロにとって重要だったのでしょうか。
- 3) なぜパウロは、良いスタートを切ることよりも、最後まで走り抜くことを重要視したのでしょうか。

結論

私たちは、キリストに従う者として、与えられた権利と特権をただ単に行使するのではなく、私たち自身が失格者とならないためにも、信じ教えていることと一致した生活を送る必要があります。

062208hctj